



生石まちづくり通信

〈第37号〉※QRコードでまちづくり通信を！



生石地区まちづくり協議会

発行責任者；八木 昭憲

編集責任者；門田 慎二

松山市高岡町860-67

TEL/FAX；971-2975

2026年 石鎚山系にのぼるご来光！

2026年元旦 垣生山山頂より 宇都宮千代さん撮影（高岡町）

2026年・生石地区で183人がはたちの門出祝う！



はたちの言葉を述べた永野
袖希さんと赤松 伸さん



司会を務めた渡邊雅己さん
と坂本妃菜さん

1月11日（日）西中学校体育館において、生石地区の「はたちの集い」を開催し、この集いには、総勢165人（男；88人，女；77人）が出席しました。

前日の会場設営では、経験あるスタッフの協力で順調に進みましたが、当日は寒波の影響で厳しい寒さと、強風に見舞われ、屋外の看板類は風にあおられ設置や固定に苦勞する場面もありました。また、振袖や綺麗にセットしてもらった髪が乱れる場面も多く、スタッフが整える姿が随所で見られました。

式後は恩師との再会を喜び合い、久しぶりに集まった仲間達から自然と声がかかって、集合写真を撮るなど、和やかな交流の時間となりました。



生石の宝もの！

大人としての責任と自覚をもって社会に恩返し！



始めに「はたちの集い」を開催するにあたってご尽力いただきました関係者の皆様に感謝申し上げます。

これまでの20年の中で私は、多くの困難を経験してきました。必ずしも困難を乗り越えられたというわけではなく、時には目を逸らすこともありましたが、乗り越えようと行動することで成長できました。私自身はまだ学生ですが、これから社会に出ていく中でさまざまな困難にぶつかると思います。その時に決して逃げるのではなく乗り越えようと行動していきます。それが大人としての責任であり、自覚であると考えています。

今まで私を成長させてくれた両親や先生方、友人への感謝の気持ちを大切にしながら、社会に恩返しをしていきたいです。
赤松 伸（記）

春が旬！アサリの酒蒸し作ってみませんか！？

＜材料（2人前）＞

- アサリ 300g
- 生姜（親指大） 15g
- 酒 大さじ6
- 葉ネギ 2本



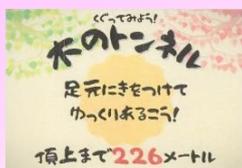
＜作り方＞

- ① アサリは砂出しをして、よくこすり洗いをしておく。
- ② 鍋に①を入れる。生姜は細切りにして、酒を加え蓋をして火にかける。
- ③ アサリの口が開くまで蒸し、口があけば器に盛り小口切りにしたネギを散らし完成！長谷川 妙子（記）

空港通り清掃



令和7年11月29日（土）生石地区まちづくり協議会では、総勢133名（まち協；68名、松山西中学校ボランティア59名、引率教員6名）が参加して、空港通りの海響市場前交差点から喫茶クレビスの間約1.6kmの両歩道や植え込みの除草、缶・ペットボトルなどの回収清掃を行いました。草やゴミは、まち協が準備した透明のゴミ袋に詰め、軽トラックで回収。回収したゴミ140袋（270kg）は松山西クリーンセンターに運び処理しました。



垣生山登山道の案内板がリニューアルされます！



新しい案内板を選考中！

垣生山の登山道にある道標が古くなってきたので、新しい案内板の設置を進めています。愛媛大学の社会共創学部・地域資源マネジメント学科2年生の山下みことさん（鹿児島県出身）が、まちづくり協議会の八木会長と、まち協メンバー数名が同行して垣生山に登り、魅力的な親しみやすい案内板をデザインしてくださいました。

山下さんは、コーディネート役の松山市のまちづくり推進課の山崎泰平さんから、垣生山のことを聞き

「探検したいな」と思い、案内板製作に取り組みました。垣生山に登る時「何が聞こえるかな？何が見えるかな？」とわくわくして登り、実際に多くの景色や音に出会い、新鮮な感銘を受けたそうです。春には、是非皆さんも垣生山で素敵な案内板を見つけてください。なお、この案内板は『令和7年度松山市地域の宝みがきサポート事業補助金』をうけて、まちづくり協議会が設置するものです。取り付け箇所は全部で19カ所、完成予定は6月頃となる見込みです。

生石地区防災訓練実施！



心肺蘇生・AED訓練



令和7年11月9日（日）恒例の生石地区自主防災組織連合会主催の防災訓練が9時～11時30分まで行われ、総勢218名が参加しました。当日は、早朝からあいにくの雨で、グラウンドで予定されていた訓練はとり止め、西中学校体育館内で訓練メニューを一部変更して行われました。

訓練は、参加者を5グループに分け「初期消火訓練（柔道場への中間通路活用）」、「救出搬送訓練」「心肺蘇生・AED訓練」「ロープワーク訓練」「地震対策」など5コーナーが設けられ、グループ毎に20分を目途にタイムスケジュールに沿って行われました。

今回特に「心肺蘇生・AED訓練」では、より多くの参加者が訓練できるように多くの機材が準備され、皆さん熱心に取り組んでいました。

令和7年12月8日には青森県東方沖で最大震度6強の地震が発生しました。地震は突然発生します。発生時に先ず取る行動は「自分の命を守る！」ことです。訓練は自分の命を守るスキルをアップすること。家族を守るための行動を見直す良い機会となります。今後参加機会があれば積極的に訓練への参加を検討されてはいかがでしょうか。

丹精込めた葉ボタン・新成人を祝う！

1月10日（土）まちづくり協議会環境部では、翌日西中学校体育館で行われる生石地区「はたちの集い」の会場準備に併せて、環境部の皆さんが育てた葉ボタンの鉢植え70鉢をトラックで運び、会場入り口通路や階段に飾りつけ、新成人165人を祝う準備を行いました。

今年の葉ボタンは、環境部の皆さんや、生石公民館長の水やり・青虫取りなど日々の手入れが行き届き、立派な葉ボタンが育っていました。『プランターに植え付ける時は配色もしっかり考えたんよ！』との部員さんの言葉通り豪華な葉ボタンが並び、新成人を祝う「はたちの集い」の会場準備が整いました。



通路に並べられた葉ボタン



文化・芸能祭♪賑やかに・艶やかに！



令和7年11月3日(月)生石公民館において文化・芸能祭が開催されました。文化部門では趣味の手芸や工芸作品が展示され、2階には子どもたちの作品、習字作品などが並んでいました。どの作品も個性あふれる力作揃いでした。

芸能部門では、生石保育園児によるソーラン節をオープニングに、歌や踊り、楽器演奏と様々なステージ発表がありました。富久町の獅子舞は力強い舞を披露しましたが、獅子から出てきた中学生が女の子たちで、観客席から驚きの声とともに大きな拍手が送られました。

新しい催しでは、地域包括支援センターの握力検査や、ハッピー薬局の緑黄色野菜の摂取量や血管年齢がわかる検査があり、自分の生活を振り返る良い機会となりました。



手芸品展示コーナー

人権の大切さ学ぶ講演会開催！

2月4日(水)生石公民館に63名の参加者が集まり、中矢匡先生から「生きる意味」「命の大切さ」についての話を伺いました。中矢先生は15年間の中学校教員生活後、世界90の国や地域を旅し、各地の暮らしの中でたくさんの経験を積み重ねてられています。参加者の皆さんは、アラビアのロレンスさながらの中矢先生の熱意あるお話に引き込まれていました。

日本各地の学校で講演し、中矢先生の著「地球に生きる」という本の寄贈活動や訪れた学校の生徒さんたちから寄せられた、おもちゃなどをウクライナの子どもたちに贈る活動はこれからも続けていかれるそうです。

また、講演会終了後参加者の皆さんからたくさんの応援の言葉や、募金などが寄せられていました。



中矢先生とともに世界をつぶさそう！

吉田の里巡り・ボランティアガイド大奮闘！！

令和7年11月6日(木)西中学校の1年生は「吉田の里めぐり」を行い、グループごとに校区内を巡り歩きました。『歴史探検班』8班56名が掩体壕を訪れ、まちづくり協議会の語り部メンバー5名が揃ってのガイド活動となりました。今回は、5、6名ずつの少人数での説明だったので「どうして彩雲や紫電改は緑色なのですか」「どうしてこの場所に掩体壕ができたのですか」「どれくらいの期間でこの掩体壕はできたのですか」など積極的に質問できる雰囲気だったようです。

語り部の皆さんも勉強を重ねられ「爆風の被害を少なくするため、各掩体壕ごとに入り口の方向が違つんですよ」など、伝える情報量が増えています。

『伝えて考えてもらう』語り部活動に感謝と敬意を新たにしました。



たくさんのほじける笑顔☆親子ふれあいデー

令和7年12月13日(土)生石公民館において「親子ふれあいデー」が大人94名、子ども146名が参加して盛大に開催されました。今年も西中生ボランティア24名の皆さんの協力を得て、参加した子どもたちは優しいお兄さん、お姉さんたちとの交流ができました。

まちづくり協議会の教育文化部と福祉部の皆さんによるアートバルーンコーナーでは「花」や「犬」・「雪だるま」などカラフルな作品が次々に作られ大盛況でした。

また、生石公民館役員「生石子どもいきいき教室」や「生石小学校のおはなし会」のメンバーの協力により、たくさんのコーナーが用意されており、参加者の皆さんは楽しさいっぱい！笑顔いっぱいの親子ふれあいデーとなったようです。



ぶんぶんぶん・お話し会

大人気！バルーンコーナー



輪投げコーナー

<p>医療法人ミネルワ会 老人保健施設ミネルワ</p> <p>松山市高岡町302-2 TEL 972-9500</p>	<p>えひめ中央農業協同組合 生石支所</p> <p>松山市高岡町841-1 TEL 972-0057</p>	<p>内科・消化器科・外科 医療法人河原医院</p> <p>松山市高岡町630-3 TEL 971-2025</p>	<p>～笑顔のあふれる病院～ 医療法人結和会 松山西病院</p> <p>休診：日曜／祭日・木曜午後・土曜午後 松山市富久町360-1 TEL 972-3355</p>
<p>仕出し料理 やまのべ</p> <p>〒791-8042 松山市南吉田町618 Tel.968-8088 Fax.968-8188 0120-932-555 https://yamanobe-group.net/</p>	<p>愛媛銀行 空港通支店</p> <p>松山市高岡町79-2 TEL 971-9200</p>	<p>ベルモニー会館 空港通</p> <p>家族葬から一般葬、社葬まで 葬儀事前相談随時受付中</p> <p>南吉田町1446-1 Tel.974-4441</p>	<p>株式会社キドケン 増改築・リフォーム</p> <p>松山市久保田町59-29 ☎(089)904-4908</p>

にぎやかに笑顔広がる餅つき大会

令和7年12月21日（日）高岡町では居住者の交流の機会を増やし、災害時にも声を掛け合える関係づくりを目指したこの催しも、今回で4回目。今年は昨年を上回る124組297名の参加がありました。会場は終始にぎやかな雰囲気にもまれ、32日約2400個の餅がつかれました。小さな子どもたちも餅つきに挑戦し、つきたての餅をその場で味わい、「おいしい」と笑顔が広がりました。



履脱天満神社例大祭・大勢の人で賑わう！

2月7日（土）、8日（日）の両日、久保田町履脱天満宮では例大祭が行われ、初日は合格祈願や恒例の済美高等学校美術科美術部の皆さんが描いた絵馬や新田高校書道部の皆さんが書いた書の奉納が行われた他、午前と午後の2回餅まきがあり、翌8日は、神事や久保田空手教室による演武奉納・餅まきが行われました。また、グラウンドにはこれまでに奉納された絵馬が展示されており、大勢の人が詰めかけ賑わっていました。



写真左は絵馬を描いた済美高等学校美術部の皆さん

松山市民ペタンク大会で3連覇を飾る！！

令和7年12月7日（日）第24回松山市民ペタンク大会が松山中央公園運動場で開催され、参加50チームとスタッフなど総勢約200名が参加して行われました。生石公民館から参加した崎山喜久男さん、鳥津俊治さん、中野健一さん（北吉田町）チームがこの大会3連覇を飾りました。以下順位は準優勝；北条公民館、3位；和気公民館でした。



写真左から鳥津俊治さん、崎山喜久男さん、中野健一さん

小・中生卒業記念植樹式行う！

生石地区まちづくり協議会垣生山整備部では、平成26年から進めている、西中学校と生石小学校の令和7年度卒業生記念植樹式を行いました。西中学校では2月13日（金）に卒業生212名を代表して6名が参加して職員室前に陽光桜を植樹しました。

また、生石小学校では2月19日（木）に卒業生145名を代表して8名が参加して垣生山（高岡町側登山道登り口）に陽光桜2本を植樹しました。



市長杯家庭婦人バレーボール大会準優勝！



令和7年12月7日（日）第47回松山市長杯家庭婦人バレーボール大会が北条スポーツセンター体育館で行われ、生石クラブがCコート準優勝しました。

令和6年度は人数不足で活動があまりできませんでしたが、今年度はやっと人数が揃い、久々の大会出場で準優勝することができました。優勝までの実力はまだまだですが、3月末に行われるフジカップに向けて頑張りたいと思っています。

生石クラブ 中村留梨（記）

2026年4月1日から自転車にも交通反則通告制度が適用されます。（**まずは新ルール確認を！**）危険な「ながらスマホ」や「飲酒運転」・「信号無視」などは取り締まりの対象です。交通ルールを守って「歩行者優先！」周囲への思いやり運転でお互いに安全な自転車ライフを！



- ☆3/17（火）西中学校卒業式
- ☆3/24（火）生石小・さくら小学校卒業式
- ☆4/ 8（水）生石小・さくら小学校入学式
- ☆4/ 9（木）西中学校入学式
- ☆4/19（日）生石八幡神社春祭り
- ☆4/25（土）生石地区まちづくり協議会総会

不要となったゴルフクラブをお譲りください！

生石地区まちづくり協議会垣生山整備部では、垣生山の登山口に登山者のために杖を設置しています。ゴルフクラブのシャフトで作った杖が使いやすく最適です。不要となったゴルフクラブをお持ちの方は、生石公民館（☎089-971-2975）までお持ちいただくと助かります。

< 編集後記 >

今号は、1面には西中学校体育館で開催された「生石地区はたちの集い」を取り上げています。4面には生石小学校と西中学校の「卒業記念植樹式」を取り上げました。その他「各地区での行事・催し事」・「スポーツ関連の活躍」などの記事も是非ご覧ください。2026年もよろしくをお願いします。 門田 慎二（記）

※生石地区まちづくり協議会HP用 ※Facebook用

QRコード



QRコード



※お気軽にアクセス下さい！